

あなたのペットは大丈夫？ ペットを守る災害対策

防災のススメ

問危機管理課 (Tel.65・2138)



東日本大震災では、飼い主とはぐれた多くのペットが放浪状態になったり、命を落としてしまったりしました。災害時は、まずは自身の安全を確保。避難が必要な場合は、避難所や安全な親戚・友人宅などに**ペットと一緒に避難**してください。

避難生活を想像しておく

避難所には、動物が苦手な方や動物アレルギーの方もいるため、飼い主はペットをリードにつないだり、ケージに入れたりして、**屋外で飼育**しなければなりません。

もしものときに預かってもらえる親戚や友人を事前に探しておくなど、避難生活を想像し、日頃から備えておくことが、自分や家族だけでなく、ペットの命を守ることにつながります。



日頃から備える

- ペットフードや水、トイレシートなどの防災用品を最低でも3日分準備し、まとめておく
- キャリーバッグやケージに慣れさせる
- 不必要にほえないようにしつけする
- マイクロチップや首輪、迷子札を付ける
- ペット防災手帳を準備しておく



ペット防災手帳

災害時の対応やペットのプロフィールを記載できる「ペット防災手帳」を右のコードで入手できます。

